

## 第 60 回東海公衆衛生学会学術大会 概要

**会 期** 平成 26 年 7 月 19 日 (土)  
9 時 30 分～16 時 50 分 (受付開始 9 時 00 分～)

**会 場** 名古屋市立大学医学部  
医学研究科・医学部研究棟  
(住所：愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1)

**学術大会長** 瀨瀨 敬吾 (名古屋市健康福祉局長)

**メインテーマ** 「健康寿命の延伸をめざして  
～健康づくり活動の新たな展開」

**参 加 費** 会員：1,000 円、非会員：2,000 円  
学生：500 円 (学生区分は大学生及び専門学校  
生とし、大学院生は含みません)

**後 援** 日本公衆衛生学会

\* 本学会へ出席された方は、日本公衆衛生学会認定専門家「認定地方公衆衛生学会」への出席として、15 ポイントが得られます。

## 大会に参加される皆様へ

### ○ 参加者の皆様へ

- (1) 受付は名古屋市立大学医学部 医学研究科・医学部研究棟の1階ロビーにて、9:00 から行います。
- (2) 参加者の方は、東海公衆衛生雑誌に同封して送付しております「参加受付票」に必要事項をご記入（当日受付でもご記入いただけますが、記入してお持ちいただくと受付がスムーズです）の上、受付で参加費をお支払いください。参加費は、会員：1,000 円、非会員：2,000 円、学部等学生（大学院生は除く）：500 円です。
- (3) 当日は、事前にお送りした東海公衆衛生雑誌(大会抄録集)をご持参ください。
- (4) 会場内では受付時に配布する参加者用ネームプレートを着用ください。
- (5) 会場周辺に昼食をとることができる飲食店がありますので、今回はお弁当のご用意はいたしません。
- (6) 会場までは公共交通機関をご利用ください。
- (7) 開会式は行いませんので、ご注意ください。
- (8) 学会総会を 13:00 から 11 階講義室Aで開催いたします。会員の方はご参加ください。

### ○ 評議員の皆様へ

- (1) 評議員会を 12:10 から 11 階特別会議室で開催いたします。
- (2) 事前に申し込まれた方にはお弁当（お茶付、1,000 円）を会場に準備いたします。お弁当は 7 月 2 日までに学会事務局（名古屋大学予防医学教室）へお申込みください。

## 座長・発表者の皆様へ

### ○ 座長の皆様へ

- (1) 1階ロビーで会員受付を済まされた後、「座長・発表者受付」にお越しください。座長の受付を行います。担当される演題発表時間の 20 分前までに受付をお済ませください。
- (2) 各会場において進行をお願いします。演題の発表時間は口演・示説ともに 1 題 10 分（発表 7 分、質疑 3 分）です。口演の会場では、6 分で 1 鈴、7 分で 2 鈴、10 分で 3 鈴が鳴ります。時間内での進行にご協力ください。
- (3) 質疑では、質問者に所属・氏名を述べてから発言するようご指示ください。

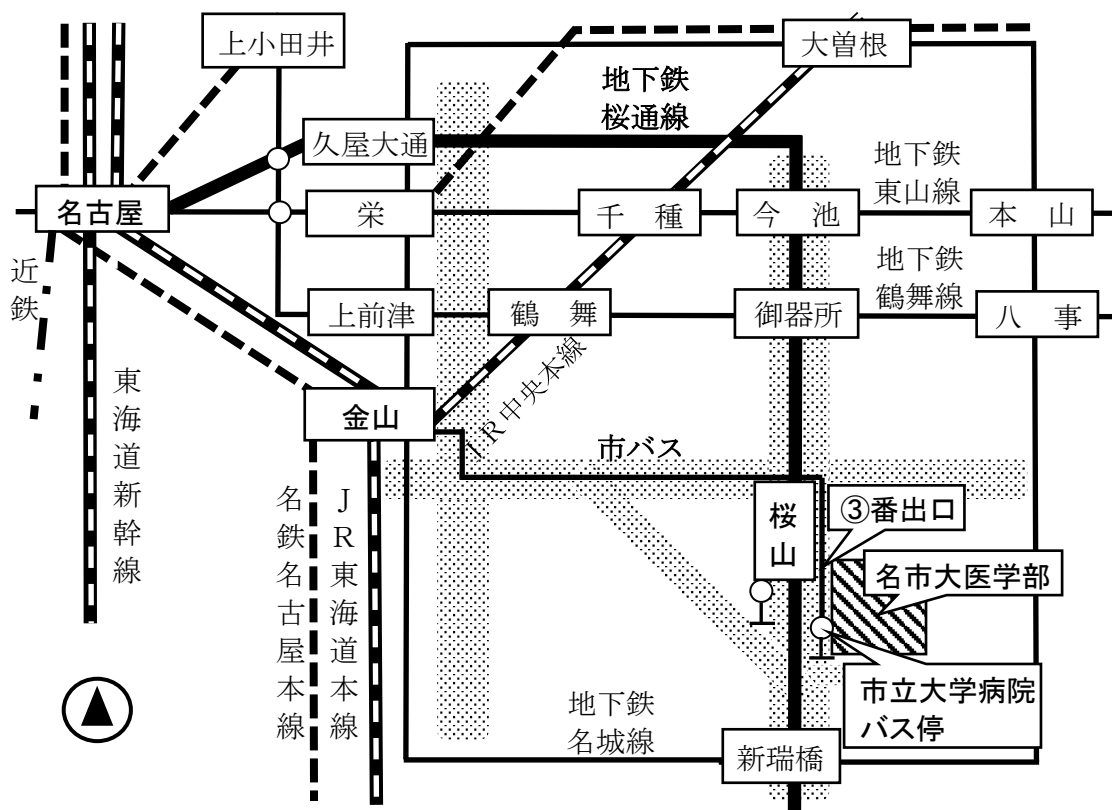
○ 口演発表者の皆様へ

- (1) 1階ロビーで会員受付を済まされた後、「座長・発表者受付」にお越しく  
ださい。発表者の受付を行います。  
口演発表をされる方で、
  - ・演題A-1～3、B-1～4、C-1～4の発表者は 9:00～9:15
  - ・演題A-4～7、B-5～8、C-5～8の発表者は 9:15～9:55の間に受付をお済ませください。
- (2) 口演発表者でパワーポイントを使って発表される方は、「座長・発表者受  
付」にて、大会事務局で用意したUSBメモリーにファイルをコピーして  
ください。会場のパソコンは、Microsoft Windows 7, Microsoft Power  
Point 2010 以上を使用しています。受付時に動作確認してください。
- (3) 次演者席を各発表会場の前部に設けます。前演者の発表が始まりました  
ら、次演者席へ移動してください。
- (4) 進行は座長の指示に従ってください。発表時間は1題10分（発表7分、  
質疑3分）です。6分で1鈴、7分で2鈴、10分で3鈴が鳴ります。時間  
厳守をお願いします。
- (5) 追加・訂正資料がある場合は、各自、当日会場へ持ち込んでください。各  
発表会場で配布できます。

○ 示説発表者の皆様へ

- (1) 1階ロビーで会員受付を済まされた後、9:00～9:15の間に「座長・発表  
者受付」にお越しくください。発表者の受付を行います。
- (2) 受付終了後9:30までに、11階ロビーの指定のパネル(縦163cm×横83cm)  
に各自資料を掲示してください。資料掲示用のピンはご用意いたします。
- (3) 座長の進行で発表される方(D-1～7)は、座長の指示に従ってください。  
発表時間は1題10分（発表7分、質疑3分）です。時間厳守でお願い  
します。
- (4) 座長なし発表の方(E-1～14)は、9:30～11:00はできるだけパネルの前  
にいて、フロアからの質問にお答えください。
- (5) 13:20以降、掲示物を撤去し、各自でお持ち帰りください。15:30ま  
でには撤去し終わるようにしてください。

# 会場(名古屋市立大学医学部)へのアクセス



●名古屋から地下鉄桜通線でお越しの方 桜山駅下車 3番出口すぐ 乗車料金 260円

名古屋⇒桜山 (徳重行き)

名古屋	桜山
8:19	8:36
8:25	8:42
8:31	8:48
8:37	8:54
8:43	9:00
8:49	9:06
8:57	9:14
9:05	9:22

桜山⇒名古屋 (中村区役所行き)

桜山	名古屋
16:55	17:11
17:05	17:21
17:15	17:31
17:25	17:41
17:35	17:51
17:45	18:01
17:55	18:11

●金山から市バスでお越しの方 市立大学病院バス停下車すぐ 乗車料金 200円

金山12番系統 7番乗り場  
金山⇒市立大学病院  
(妙見町行き)

金山	市大病院
8:32	8:46
8:55	9:09

金山12番系統 2番乗り場  
市立大学病院⇒金山  
(金山行き)

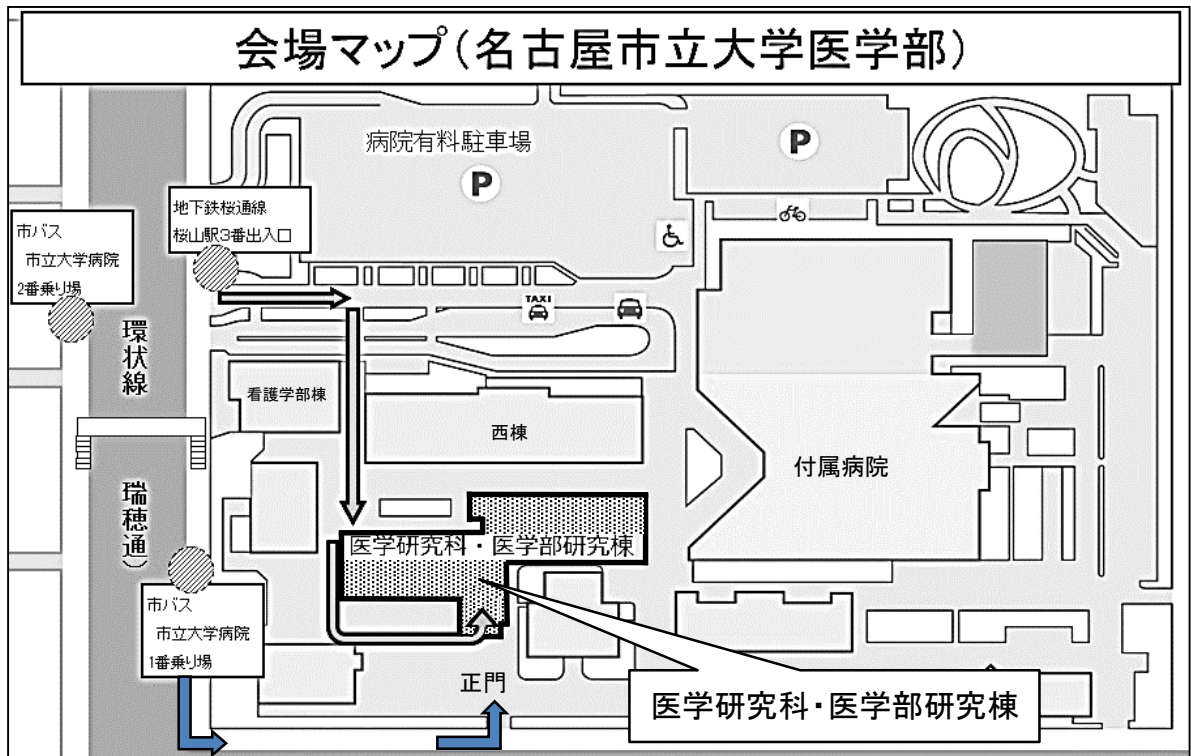
市大病院	金山
17:00	17:15
17:29	17:44

金山14番系統 8番乗り場  
金山⇒市立大学病院  
(瑞穂運動場東行き)

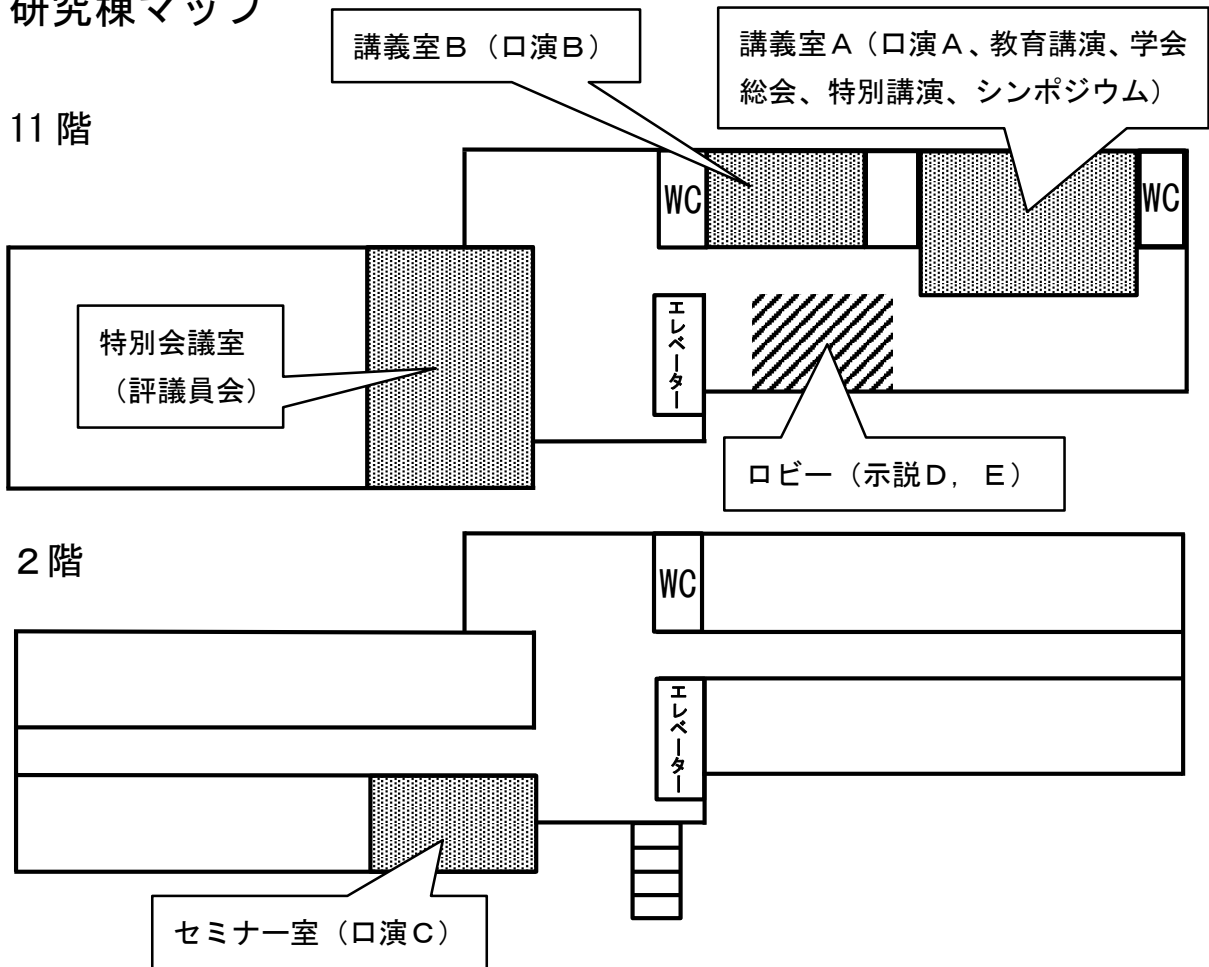
金山	市大病院
8:20	8:35
9:15	9:30

金山14番系統 2番乗り場  
市立大学病院⇒金山  
(金山行き)

市大病院	金山
17:43	17:59



### 研究棟マップ



# 大会プログラム

9:00～ 受付 (研究棟 1階ロビー)  
9:30～11:00 一般演題発表  
口演 (11階 講義室A、講義室B、2階 セミナー室)  
示説 (11階 ロビー：会場内にパネル設置)

11:15～12:00 教育講演 (11階 講義室A)

「地域と育む未来医療人『なごやかモデル』」

講師：早野順一郎氏 (名古屋市立大学大学院医学研究科 医学・医療教育学分野 教授)

座長：氏平高敏氏 (名古屋市南保健所 所長)

12:00～13:00 昼休憩  
12:10～12:50 評議員会 (11階 特別会議室)  
13:00～13:20 学会総会 (11階 講義室A)

13:30～14:50 特別講演 (11階 講義室A)

「住民との協働による健康づくり ～誰もが健やかに暮らせる地域をめざして」

講師：岩永俊博氏 (地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター アドバイザー)

座長：尾島俊之氏 (浜松医科大学健康社会医学講座 教授)

15:00～16:50 シンポジウム (11階 講義室A)

テーマ：「健康づくり活動の新たな展開」

シンポジスト：

藁科仁美氏 (静岡県藤枝市 健康福祉部 健康企画課)

水野靖子氏 (岐阜県多治見市 市民健康部 保健センター)

島田晃秀氏 (三重県松阪保健所)

岡田恵子氏 (名古屋市瑞穂保健所 保健予防課)

仲田はるえ氏 (株式会社 豊田自動織機 安全健康推進部 健康管理室)

座長：鈴木貞夫氏 (名古屋市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学分野 教授)

明石都美氏 (名古屋市中保健所 所長)

学会外事業

17:00～18:30 いきいき東海サテライト集会 (2階 セミナー室)

## 会場別日程一覧表

会場 時刻	医学研究科・医学部研究棟				
	11階				2階
	講義室A	講義室B	ロビー	特別会議室	セミナー室
9:00 ~	受付 (1階ロビー)				
9:30 ~ 11:00	口演発表 A-1~A-7	口演発表 B-1~B-8	示説発表 D-1~D-7 E-1~E-14		口演発表 C-1~C-8
11:15 ~ 12:00	教育講演				
12:00 ~ 13:00	昼休憩			12:10~:50 評議員会	昼休憩
13:00 ~ 13:20	学会総会				
13:30 ~ 14:50	特別講演				
15:00 ~ 16:50	シンポ ジウム				
17:00 ~ 18:30					いきいき 東海サテラ イト集会

## 一般演題（口演）

○ A会場（11階講義室A） 9:30～10:00 「成人保健・難病」

座長：名古屋大学大学院 医学系研究科 予防医学教室 教授 若井 建志

番号	演題名	発表者
A-1	日本における過去10年間の血栓塞栓症患者数の推移	杉浦 和子 浜松医科大学健康社会医学講座
A-2	動脈硬化危険因子と高感度CRPとの関連性	西谷 直子 椋山女学園大学看護学部看護学科
A-3	体成分分析装置を用いたスモン検診受診者の部位別筋肉量等の検討	原田 裕子 名古屋市衛生研究所

○ A会場（11階講義室A） 10:10～10:50 「高齢者保健・メンタルヘルス」

座長：名古屋市立大学大学院 医学研究科 公衆衛生学分野 准教授 小嶋 雅代

番号	演題名	発表者
A-4	A市営住宅における高齢者の低栄養と社会的孤立状態との関連	新井 清美
A-5	定期的な健診受診の死亡率へ与える影響について：静岡県高齢者コホート	平山 朋 静岡県健康福祉部健康増進課
A-6	参加型「ロコモ」対策体操継続による効果の検討	中野 厚子 豊橋創造大学保健医療学部看護学科
A-7	運動施設におけるメンタルヘルス不調者に対する運動プログラムの検討（第2報）	山下 恵 あいち健康の森健康科学総合センター



○ B会場（11階講義室B） 9:30～10:10 「母子保健・アレルギー」

座長：名古屋市健康福祉局健康部健康増進課 係長 岡本 理恵

番号	演題名	発表者
B-1	小児の食物アレルギーに対する意識調査	社本 穂俊 名古屋市立大学医学部公衆衛生学
B-2	出生率と人口置き換え 8ヶ国の概観	ジョシュア・A・ライヤー 名古屋大学大学院医学系研究科医療行政学
B-3	母子保健システムを活用して見えてきたもの (地域課題について)	竹田 彩乃 名古屋市南保健所
B-4	1歳6か月児健康診査前の乳幼児をもつ母親 を対象とした育児支援事業の評価	鈴木 理香 浜松医科大学健康社会医学講座

○ B会場（11階講義室B） 10:20～11:00 「結核・感染制御・救急」

座長：名古屋市緑保健所 所長 稲葉 静代

番号	演題名	発表者
B-5	結核早期発見への取り組み	相澤 美奈子 名古屋市中村保健所
B-6	愛知県における小児結核の現状（第3報）	犬塚 君雄 豊橋市保健所
B-7	5医療圏の病院における血液・体液曝露と対策 の現状（2012年度実績）－血液曝露による職 業感染一次予防の研究－	木戸内 清 岐阜県東濃保健所（恵那保健所 兼 務）
B-8	AED(自動体外式除細動器)の救命効果を上げ るためには	坂本 達郎 名古屋市立大学医学部公衆衛生学

○ C会場（2階セミナー室） 9:30～10:10 「環境衛生・食品衛生」

座長：名古屋市中村保健所 所長 金田 誠一

番号	演題名	発表者
C-1	庄内川河口部アイアン群落の水質浄化能	岡村 祐里子 名古屋市環境科学調査センター
C-2	市内におけるセアカゴケグモの生息状況と咬傷被害防止の取組み	尾原 瞳 名古屋市健康福祉局健康部環境薬務課
C-3	名古屋市内の公園におけるヒトスジシマカの生息状況調査の結果とその傾向について	内山 達貴 名古屋市生活衛生センター
C-4	家庭における生肉の下処理に伴う二次汚染防止について	安藤 太志 名古屋市南保健所

○ C会場（2階セミナー室） 10:20～11:00 「医療廃棄物・教育・その他」

座長：藤田保健衛生大学医学部 公衆衛生学教室 教授 八谷 寛

番号	演題名	発表者
C-5	Evaluation of knowledge, practices, and possible barriers among healthcare providers regarding medical waste management in Dhaka, Bangladesh.	Mohammad Abul Bashar Sarker 名古屋大学大学院医学系研究科医療行政学
C-6	コンセンサスゲームを利用した衛生学・公衆衛生学講義の展開についての一考察	石川 拓次 鈴鹿短期大学生生活コミュニケーション学専攻
C-7	特定給食施設等における健康危機管理体制整備の現状と支援に向けた取組みについて	飯田 順理 愛知県一宮保健所
C-8	町村障害福祉行政組織における就労支援の現状と課題 -A 県の専門職配置の実態調査より-	土本 千景 岐阜県御嵩町役場 福祉課

## 一般演題（示説：座長あり）

○ ポスター会場（11 階ロビー） 9:30～10:40

座長：名古屋市瑞穂保健所・衛生研究所 所長 平田 宏之

番号	演題名	発表者
D-1	孤独感による自殺死亡と同居人有無の関連	平光 良充 名古屋市衛生研究所
D-2	伊賀市コホート研究について（進捗報告）	菱田 朝陽 名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学
D-3	する・観る・支えるスポーツ活動と生活状況の関連	柴田 陽介 浜松医科大学健康社会医学講座
D-4	特定健康診査における血圧変動と糖尿病前症との関連	岡田 理恵子 名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学

座長：名古屋市中川保健所 所長 山田 敬一

番号	演題名	発表者
D-5	女性の健康診査の結果説明のあり方を考える	立山 美子 一宮市市民健康部健康づくり課
D-6	A 県の行政機関に所属する保健師の事業・社会資源の創出にかかるコンピテンシーの実態	道林 千賀子 岐阜医療科学大学保健科学部看護 学科
D-7	学校保健の Inclusive Education における医療的ケアの範囲について	高柳 泰世 本郷眼科・神経内科

## 一般演題（示説：座長なし）

○ ポスター会場（11階ロビー） 9:30～11:00

番号	演題名	発表者
E-1	草津町における介護予防教室「元気アップスクール」の評価ー栄養介入の効果と課題ー	小林 和成 岐阜大学医学部看護学科
E-2	身体の動かし方に対するふじ33プログラムの効果	尾関 佳代子 浜松医科大学健康社会医学講座
E-3	地域資源を活用した健康づくりと転倒リスク	尾島 俊之 浜松医科大学健康社会医学講座
E-4	非肥満型2型糖尿病患者への3か月間の緩やかな糖質制限食による炭水化物摂取量の減少と腹部脂肪減少の関連	篠壁 多恵 名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学
E-5	月別、年齢別にみた歯周疾患検診の受診率について	榊原 康人 名古屋市健康福祉局健康部健康増進課
E-6	一般企業における社員の喫煙調査	藤田 ひとみ 名古屋市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学
E-7	食物栄養学科女子学生における喫煙に対する意識の評価と生活習慣との関係	中村 こず枝 岐阜市立女子短期大学食物栄養学科
E-8	地方におけるWebサイト「がん情報サービス」およびその他のがん関連情報源についての利用状況調査	大西 丈二 三重大学地域包括ケア・老年医学
E-9	リウマチ専門医による「患者自身の病状評価」の取り入れの実際ーどのような場面で、どのように配慮するかー	肥田 武 名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士課程後期課程
E-10	A 縣市町保健師の防災活動の実際と意識について	田中 李奈 岡山大学 養護教諭特別別科
E-11	E メール相談5年間のあゆみ	岡野 史子 愛知県精神保健福祉センター
E-12	アロマによるストレス性過食の軽減効果	森 瑞季 愛知学泉大学家政学部家政学科

番号	演題名	発表者
<b>E-13</b>	学童期の食育指導による生活習慣への影響	大橋 侑里栄 愛知学泉大学家政学部家政学科
<b>E-14</b>	乳幼児健診における疾病スクリーニングの精度管理の現状と課題	浅井 洋代 あいち小児保健医療総合センター